

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和1年 5月 31日

事業所名:夢ポケットティンクル

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	十分なスペースが確保されているが、その場に応じてクールダウンできる別室も確保しています	広々としていて、家ではできない三輪車やキックボードが体験できたのはありがたかったです	今は現状のままでいき、保護者からの要望があれば、その都度改善していきたいと思っています
	2	職員の適切な配置	日々、4名～6名のスタッフを配置しています	年に1回くらいでも、保護者に職員の顔写真と紹介の文書配布していただければと思います	その日の利用者数に応じ、適切な人員配置をしていき、年に1回は保護者に対し、職員紹介ができるようにしていきます
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	事業所が2階のため、バリアフリー化は難しい状況、2階のフロアはトイレ以外はバリアフリーとなっています	階段が急なので、身体障がいのある子どもさん等は危ないかなと思います	事業所自体が2階にあるため、バリアフリー化は難しいですが、階段の上り下りには必ずスタッフがついております。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃の徹底、整理整頓の徹底に心がけ、子ども達が動きやすい空間を作っています	はい 16、どちらともいえない 1、わからない 1	常に清掃の徹底を行い、細菌感染予防ためタオルは自分で持ってきてもらうようにします
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で日々コミュニケーションをとっております		年間目標と年間目標を達成するための月間目標を定め、日々目標の達成に取り組んでおります
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価は行っておりません		現状、第三者評価を行うような予定はありません
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修に職員全員で参加させていただいております		外部研修に参加させていただいております
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時や年2回保護者懇談を行い、ニーズや課題を伺い、次の個別支援計画に反映させております		保護者と密に連絡を取ることで、年2回の保護者懇談以外でもニーズや課題を把握でき、個別支援計画に反映できるようにしていきます
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	子ども達の状況や特性も含めて、個別活動、集団活動の使い分けを行い、個別支援計画にも反映させております	適宜、達成してほしいことなど、確認して下さったり、連絡帳の中から見つけて下さり、計画につなげて下さっています	今後も継続して行っています
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	計画等での必要な項目を設定し、連絡帳にその日に記載を行っております		個別支援計画に沿った目標の達成が出来るように適切な支援の実施を行っていきます

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	それぞれに合った支援計画に基づき、支援を行っております	計画されたことが実施され、確実な成長につながっていたと思います	今後も引き続き行っています
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	職員全員で提案及び協議し、決めています		今後も引き続き行っています
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	事前に予定を立てて当日ミーティングを行っております	いろいろなおもちゃや知育グッズを使って、毎回いろんな事を経験させていただきました	今後も引き続き行っています
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	基本のプログラムは固定化されていますが、季節に応じていろいろなイベントを行っております		季節に応じて活動内容を計画し、今後も内容が偏らないよう配慮していきます
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	療育時間前に対象者の記録を確認し、職員の配置もかくにんしております		今後も継続して行っています
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後にノートに記載したり、次の日のミーティングやメールなどにより、情報の共有を行っております		利用の様子を振り返り、気付いた課題等があれば意見を出し、支援の見直しを行っています
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日報に記録をしております。次の日にその記録を基にミーティングを行い、改善に努めております		今後も記録の徹底を意識し、継続していきます
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	職員全体で子どもの現状に合う計画がなされているかを見直すよう心がけています		6か月に1回、支援センターの相談員にも入っていただき、ケース会議をしていきたいと考えています

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	サービス担当者会議が開催される時には可能な限り出席するようにしています		今後も引き続き行っています
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児なし		必要があれば今後検討していきたいと思います
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児なし		必要があれば今後検討していきたいと思います
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談支援センターを通じて、支援内容・方法の情報の共有を行っています、小学校等からは伝わっておらず、保護者からの情報ほ方が多いように思います		各機関と連携し、必要に応じて情報も共有させていただきます
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	必要があれば行っています		個人情報の取扱いに留意しながら、必要に応じて行っています
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	スタッフに必要な研修は周知し、参加を奨励しております		職員に研修情報を提供し、意欲的に参加できる体制を確保できるよう推進していきます
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	現在は実施していません	障がいのない子どもと活動する機会があるのなら利用したいです	ご家族、ご本人のご希望があれば今後検討していきます
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	以前は行事に参加しておりましたが、福祉参加が少なくなっています	昔は参加していたが、今はない	今後もあれば、参加していきたいと思います

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	初回評価時の重要事項説明にて実施しております	まだお世話になって間もないので今後はわかりません	今後も継続して行っています
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者にも面談等で詳細をご説明しています	はい 16、どちらともいえない 2	今後も契約時及び面談等で説明を行っていきます
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者からの相談に対しては家族支援として個別に対応しているが、保護者への積極的なトレーニングの実施には至っておりません	はい 9、どちらともいえない 1、いいえ 2、わからない 6	保護者のニーズを引き出し、職員から保護者に個々に提案・説明をしていくように心がけます
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	毎日の連絡帳に子どもの様子について記入しております。また、送迎時にも口頭で報告しております	もう一度、課題を何曜日にしているか聞きたい	今後も継続して行っています
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	いつでも対応できるよう体制をとり、相談や助言を実施しております	はい 14、どちらともいえない 2 わからない 2	今後も継続して行っています
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	現在は実施しておりませんが、今回初めて7月4日に開催いたします	どちらともいえない 5、いいえ 4 わからない 9	年に1回以上は保護者会を開催できるよう努力していきます
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	何かあれば、その都度お話をさせていただいております。電話やメール、直接お話しして日頃の利用に関する事など、すぐに対応できるようにしております	はい 13、どちらともいえない 1、 わからない 4	今後も継続して行っています
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	視覚的にわかりやすく、写真や文字などを書いて説明しております 保護者には連絡帳や直接の会話でお伝えしています	連絡帳以外でも、都度話を聞いていただく機会があり、十分対応していただいています	今後も継続して行っています
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的にはしておりませんが、メールやお手紙等で発信することはあります	はい 12、どちらともいえない 3 わからない 3	今後は出来るだけ定期的に発信するよう努力していきます
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報のファイルは決められた場所に保管し、個人について知り得た情報は口外しないよう徹底しております	はい 15、わからない 3	今後も継続して行っています

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルは策定し、職員に周知はできていますが、保護者まではできておりません	はい 10、いいえ 3、わからない 5	職員だけでなく、保護者の方へもお知らせしていくようにします
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回以上は避難訓練の予定を立てて実行しております。	はい、6、いいえ 1、わからない 11	今後も継続して行っています
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	研修に職員全体で参加させていただいております		今後も継続して行っています
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束を行う該当児なし		今後も身体拘束を行う予定はありません
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	初期アセスメントの際に保護者から聴取し、確認はできています		今後も保護者との連携を密にし、確認していきます
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット報告書、事故報告書等があった場合には職員全員で情報を共有し、再発防止に努めております。		今後も継続して行っています

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練宅等スペースとの関係で適切であるか	5			
	②	職員配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		4	1	人的な補助で補えている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			
	⑤	保護者等向け利用者評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		今後も継続的に保護者等向けの評価表をもとに改善につなげたい
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		5		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		5		少しバラつきがあるので今後ミーティングの時間をもう少し確保する
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			あまり固定化せず多少流動性を持たせて子どもたちが飽きないように工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか		5		当日に振り返りを行うことは難しく翌日になることもあるが全員が共有できるように細かな連絡をしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			日誌を活用して詳細を記録している
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5			
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	今後機会を増やせるよう努力していく
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			5	半年ごとの個人懇談で保護者へのフォローは行っているがペアレントトレーニングについては今後実施できるようにしていきたい
	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	③⑪	保護者や家族からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
③⑫		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	保護者が一斉に集まることはないので難しいが、生活支援に秀でた先生方を招き、保護者懇談(懇談会)をしたが、継続的にしていきたい

保護者等への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		5		電話や連絡帳では意思の疎通はできているが会報は滞っている。今後ホームページを活用していく。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			ホームページなどへの掲載の承諾書を提出してもらっている。情報共有の同意書。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	ご利用者のプライバシーの問題もあり、現状難しいです。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアルや防犯マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			年に1～2回程度行っている
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	④②	このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		1	4	身体拘束は行っておりません。保護が必要な場合はスタッフを多く配置して対応しています。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5		現状食物アレルギーのある子どもはいないので特に対応することはないが、今後あれば対応していく
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		5		事例集は作成していないが事業所スタッフ間では共有している

児童発達支援管理責任者1名、児童指導員1名、保育士1名

指導員2名の合計5名で評価しました。